

東日本大震災アーカイブ多賀城キャンパス関係資料収集項目（分担部署）

1. 園児・学生の初動避難・安全確認（庶務係）
2. 園児・学生・教職員および親族等の安否確認と被災状況確認（学生係、庶務係）
3. 多賀城キャンパス施設開放・提供（管財係）
4. 多賀城キャンパス内臨時避難所開設・運営と避難者の状況（関係者全員）
5. 施設・設備被災状況（管財係、学務係、図書館、教育研究支援係）
6. ライフラインの確保・復旧状況（外部機関よりの記録入手を含む）（管財係）
7. 多賀城市およびその他の機関との協力・協働（庶務係）
- 8. 学生ボランティアの活動（学生係）**
9. 授業再開に向けての復旧対応（学務係、管財係）
10. 東北学院大学施設被害特別調査委員会報告（遠藤（銀））
11. 地震・津波被災者による被災記録映像および記録写真（受け入れ窓口：庶務係）
12. 個人記憶事項の定型報告（遠藤（銀）、総務部次長）
13. 外部業務受託者からの業務報告等記録（管財係）
14. その他

8. 学生ボランティアの活動

年月日	内 容
2011.3.11(金)	<p>・地震発生時に避難場所となった基礎教育センター前でオリエンテーションリーダーを中心とした学生たちから手伝いの申し出があったが、揺れの大きな余震が続き、状況把握もできる環境になかったため、それぞれの身の安全確保を最優先させ、手伝ってもらうことがあればその都度指示することとした。</p> <p>震災当日の学生の行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪と寒さを防ぐため、体育館の器具庫からキャンプ用テント、シート類を全て搬出し、礼拝堂前へキャンプ用テントを設置する一方、幼稚園児への対策として、ブルーシートを覆いかぶせた。 ・キャンパスから多賀城駅方面に向おうとしている学生に対して、大津波が押し寄せていることを必死に呼びかけた。 ・研究室などから石油ストーブや石油を礼拝堂に運び込んだ。 ・避難所開設のための礼拝堂内の準備や避難者に対する毛布や非常食などの配布をする。 ・夕刻からずぶ濡れの被災者が搬送され始めたのを受け、部室、研究室から衣類を探し出して礼拝堂に運んだ。 ・キャンパス近隣の学生は、アパートなどから自分の衣類を礼拝堂に運んで被災者へ提供した。 ・礼拝堂パイプオルガンの下に段ボールで囲いをし、救助された被災者の救護場所を設置した。 ・毛布不足の中で衰弱した被災者が多数搬送されるのを目の当たりにし、50名を超える学生が纏っていた毛布を被災者に提供し、近隣学生のアパートに身を寄せた。食料も電気もない狭い部屋に、学生たちは集まっていた。 ・暖をとるために設置した 20 台を超える石油ストーブに、寝ずに給油作業を行った。 ・工学部学生会からボランティア学生に対してスタッフジャンパー約 80 着の提供を受ける。 ・礼拝堂、多賀城文化センター等での避難学生が、それぞれの避難所において、生活面を中心としたボランティア活動を閉所まで続けた。
	<p>家族との連絡が取れない多くの避難者がいたが、メール、インターネットなどを使って安否確認の手伝いをする。</p>
	<p>学生たちが独自に多賀城市役所内に開設された多賀城市災害ボランティアセンターへ登録し、ボランティアセンターの指示のもとに活動を始めた。</p>

東日本大震災アーカイブ多賀城キャンパス関係資料（多賀城キャンパス学生厚生係）

2011.3.16(水)	多賀城市から給水活動補助20名の依頼を受け、礼拝堂、多賀城文化センターでの避難学生を中心にボランティアを募集した結果、13名の学生の申し出があった。
2011.3.17(木)	食事、防寒対策も不十分の中で、給水活動のボランティアが開始となった。給水車の運転はなく、ホースの先から市民に直説給水する役割が多かった。7:50に水道部サポートセンターへ集合し、8:00～17:30までの給水作業の予定だったが、状況によっては暗闇の中での給水作業にもあたった。
2011.3.21(月)	本学学生が中心となって多賀城文化センター内に子どもランドを開設し、多くの企画を立て活動していた。その一環としてソニー仙台の協力を得て、サッカー教室を多賀城キャンパス野球場にて開催した。礼拝堂の避難学生とも連携して呼びかけ、礼拝堂の子どもたちも参加した。
	礼拝堂にてマッサージ師による整体ボランティアが行われ、その補助をした。
	東北学院大学ボランティア・ステーションボランティア受付を開始した。 (～4/14 学生40名、教員3名、卒業生1名、他大学2名)







多賀城市災害ボランティアセンター

多賀城市災害ボランティアセンターのページです

宮城県災害ボランティアセンター > 仙台圏域 > 多賀城市災害ボランティアセンター

開設中の災害VC

[2011年3月23日22時現在]

せんだい・みやぎNPOセンター

日本赤十字社ボランティア杜の伝言板ゆるる

仙台市災害VC

青葉区
宮城野区
若林区
太白区
泉区

石巻市災害VC

塩釜市災害VC

大崎市災害VC

気仙沼市災害VC

白石市災害VC

名取市災害VC

角田市災害VC

多賀城市災害VC

岩沼市災害VC

栗原市災害VC

登米市災害VC

東松島市災害VC

蔵王町災害VC

七ヶ宿町災害VC

大河原町災害VC

村田町災害VC

柴田町災害VC

川崎町災害VC

丸森町災害VC

亘理町災害VC

三好町災害VC

松島町災害VC

七ヶ浜町災害VC

利府町災害VC

大和町災害VC

大郷町災害VC

富谷町災害VC

大衡村災害VC

加美町災害VC

色麻町災害VC

涌谷町災害VC

美里町災害VC

女川町災害VC

南三陸町災害VC

お知らせ(災害ボランティアセンター)

宮城県災害ボランティアセンターからのお知らせ

3.11震災【第13報】

宮城県災害ボランティアセンターからのお知らせ | 宮城県災害ボランティアセンター

2011年 3月25日 18時15分

3.11震災【第12報】

宮城県災害ボランティアセンターからのお知らせ | 宮城県災害ボランティアセンター

2011年 3月24日 21時20分

3.11震災【第11報】

宮城県災害ボランティアセンターからのお知らせ | 宮城県災害ボランティアセンター

2011年 3月23日 20時59分

3.11震災【第10報】

宮城県災害ボランティアセンターからのお知らせ | 宮城県災害ボランティアセンター

2011年 3月22日 20時59分

3.11震災【第9報】

宮城県災害ボランティアセンターからのお知らせ | 宮城県災害ボランティアセンター

2011年 3月21日 20時57分

eコミマップ

多賀城市社会福祉協議会マップ



作成 2011/03/16 09:16:17

: 更新 2011/03/29 16:17:32

マップを開く

多賀城市概要

名称多賀城市

郵便985-0873

多賀城市中央2丁目1-1

住所

(社会福祉センター内)

電話022-368-6300

FAX022-368-7300

多賀城市社会福祉協議会
公式サイト

ガイドブック

災害時におけるボランティア活動ガイドブックです。災害時に活動をしていただける方は、ご一読ください。

災害時におけるボランティア活動ガイドブック.pdf

ブロッガーカイク

検索

検索

高度な検索

行事予定

« 2011年03月 »

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ログイン/ログアウト

メールアドレス

パスワード

土・日も作業あり。

080-5949-7501

24h

2011. 3. 16

10:00



第10190188(03)号
JISQ15001:2006 準拠

市経所水道課 平気
印長・二階堂・河原
(西村)

多賀市 (通称-22)

8:00 ~ 20:00 (7:50 頃
前入)

3/17 ~

男女 (内水可)

20 名

(多賀) 水道課 新井 七郎



多賀城市上水道部管理課
参事 課長補佐兼総務企画係長

鈴木 利秋

090-5834-2982

〒985-0873 宮城県多賀城市中央二丁目25番7号

TEL (022) 368-1141

FAX (022) 368-3114

E-mail:suido@city.tagajo.miyagi.jp

3/17 7:50 集合

8:00 ~ 17:30 作業

多賀市水道課 平気

080 16800475

ボランティア参加者名簿

No.	氏 名	学科	学年	学 生 番 号
1	泉田 誠範	E	M2	0994202
②	中鉢 和寿	E	M1	1094211
3	吉田 豊	E	M1	1094216
4	佐藤 康明	E	M1	1094206
5	蘇武 安吾	E	J	0842191
6	保原 優智	E	M2	0994207
7	高橋 通也	C	2	0994165
8	菅原 拓也	EJ	3	0842155
9	工藤 元	E	3	0842152
10	佐藤 桂大	D	4	0743151
11	阿部 裕気	ME	3	0841105
12	伊藤 洋輔	P	4	0543108
13	南條 英樹	ME	4	0741210
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

参

加

3/18

者

名





平成 23 年 3 月 23 日(水)

学内復興のためのボランティア募集について

東北学院大学災害対策本部では、来週 28 日以降に、学内施設の入校許可とともに、研究室・合同研究室・図書館など、大学の基本的設備の復興をめざすことになりました。

ついては、この復興を、学生部が主体となり、学長室のボランティアセンター設立準備委員会が協力して、教職員・学生のボランティア組織をつくり、運営することにしたいと思います。この組織を基盤に、学生にボランティアを呼びかけ、募集いたします。

ただし、それぞれのキャンパスで、復興の条件が異なります。たとえば、土樋では水道が復旧していてトイレが使えるが、泉ではまだ復旧してはず、トイレが使いません。それぞれの初期条件を整えながら、復興に当たります。

運営母体

学生部・ボランティアセンター設立準備委員会

◎責任者

辻秀人・阿部重樹

各キャンパス運営責任者とボランティア本部

土樋キャンパス

郭 基煥・其田（学長室事務課）

窓口：8 号館第 1 会議室

泉キャンパス

多賀城キャンパス

志子田有光・荒井和弘（学生厚生係）

窓口：多賀城キャンパス学生課

2011 年 3 月 28 日月曜日

災害ボランティアの募集について

3 月 11 日の東北関東大地震発生から二週間を過ぎました。この間、被災された教職員・学生の方々にお見舞いを申し上げます。震災後、すぐに立ち上げられた災害対策本部も、被害状況の調査・点検が進み、復興への足取りを開始しました。また、被災され、避難所として当てられた大学施設を利用されていた方々も、分散しそれぞれの着き先を求めて離れて行かれました。今後、大学は、キャンパス復興も含めて、地域社会の再構築のために、尽力せねばなりません。

津波被害を被った仙台湾岸部は、仙台市中央部とはまったく違った被災状況で、多賀城キャンパスのある多賀城市では多くのボランティアが働き、また必要とされています。また、仙台市では、市の社会福祉協議会が中心となって立ち上げた仙台市災害ボランティアセンターが、被害の大きかった若林区・宮城野区を初めとして五つの区に災害ボランティアセンターの支部を設立し、ここでも多くの災害ボランティアを必要としています。

すでにこうしたボランティアセンターには、個人で登録をした多くの学生ボランティアが活躍しています。東北学院大学もこの災害復興のために、「東北学院大学災害ボランティア・ステーション」を設立し、地域社会復興のために協力いたします。この組織は、すでに動いて活躍している市の社会福祉協議会に協力し、地域の情報を集約・共有し、公的私的を問わず支援を必要としている場所に、可能な範囲で援助を提供しようとするものです。

大学の災害対策本部は、土樋キャンパスと多賀城キャンパスについて、3 月 28 日（月曜）から、危険施設を除いて、入校禁止を解除致しました。これに応じて、大学の学生部と学長室が協働し、教職員・学生の災害対策支援ボランティアを募集します。募集する部署は「東北学院大学災害ボランティア・ステーション」とし、まず、土樋キャンパスと多賀城キャンパスに窓口を設けます。自らの生活拠点を確保しえた教職員・学生の皆さんに、積極的に登録ご参加頂きたいと思います。

以下に、二つのキャンパスの窓口の所在と連絡先、メールを記載しますので、希望する方は、本人が直接窓口に来られるか、または電話にてお申し出ください。受付は 9 時から 17 時とします。

○ 土樋キャンパス……………窓口対応、8 号館 3 階教員控室

電話：022-264-6419

○ 多賀城キャンパス……窓口対応、1号館2階学生係

電話：022-368-1120

なお、泉キャンパスは、貯水槽被害のため学生の入校が許可されていません。早急の復興を目指しており、復興整備が成りしだい、入校禁止を解除し、解除とともに「東北学院大学災害ボランティア・ステーション泉キャンパス」を設立致します。

今回の災害は、質的にも量的にもいまだかつてない災害経験でした。復興のためには、幾つものステップを踏む必要があります。また多種類の災害ボランティアが必要とされます。近隣市街地の復興支援、ボランティアセンターに届く救援物資の仕分け配分、生活関連情報の収集伝達、孤立する高齢者世帯への生活支援、避難所への情報連絡や救援物資配達、各地から集まる支援ボランティアへの対応とお世話、被災した方たちへの心的ケア、被災経験の記録保存と調査、これらの支援は、地域社会において大学が果たしていかなばならない責務であると考えます。

災害後、すぐに青山学院大学の学長を初め、多くの大学からお見舞いを頂きました。青山学院大学の災害対策委員会からは、先遣隊としてお二人の教員が来学され同時に支援物資がすでに届いています。近々に更なる支援物資とともに、学生ボランティアが来学されることになっています。各種のネットワークを通じて、東北学院大学の果たす役割への期待が表明されています。どうかたくさんの教職員・学生ボランティアの登録をお願いしたいと思います。

学生部部長

辻 秀人

学長室長

佐々木俊三

	受付番号	学 科	学年	氏 名	性別	外部	学内
0844135	1 2	工学部 環境建設工学科	4	菅野 雅文	男		○
0942118	2 3	工学部 電気情報工学科	3	遠藤 あかね	女		○
0911132	3 4	文学部 英文学科	3	鈴木 蘭子	女	○	○
0944240	4 5	文学部 英文学科	3	橋場 優花	女	○	○
0842105	5 6	工学部 電気情報工学科	4	浅野 真澄	女	○	○
0842112	6 7	工学部 電気情報工学科	4	板垣 拓也	男	○	○
0744189	7 8	工学部 電気情報工学科	4	菅原 拓也	男	○	○
0911528	8 9	文学部 英文学科	3	信野 かなえ	女	○	○
0943197	9 10	工学部 電子工学科	3	戸塚 拓朗	男		○
0842202	10 11	工学部 電気情報工学科	4	千葉 孝仁	男	○	○
1013354	11 12	文学部 歴史学科	2	星 夏美	女	○	○
1055228	12 13	教養学部 人間科学科	2	佐藤 瑞希	女	○	
0941178	13 14	工学部 機械知能工学科	3	菅野 幹太	男	○	○
0856201	14 15	教養学部 言語文化学科	4	青木 秀憲	男	○	
0941169	15 17	工学部 機械知能工学科	3	佐藤 稔	男	○	
1194210	16 18	工学研究科 電気工学専攻	1	山路 翔太	男	○	
0941112	17 19	工学部 機械知能工学科	3	伊藤 智之	男	○	
1023212	18 20	経済学部 共生社会経済	2	金子 拓斗	男	○	
0931101	19 21	法学部 法律学科	3	秋山 佳澄	女	○	
0944142	20 22	工学部 環境建設工学科	3	斎藤 博亮	男	○	
0843130	21 23	工学部 電子工学科	3	加藤 明日香	女	○	
0941200	22 24	工学部 機械知能工学科	3	只野 陽平	男	○	
1044218	23 25	工学部 環境建設工学科	2	松田 大祐	男	○	
0911436	24 26	文学部 英文学科	3	千葉 琴美	女	○	
0961410	25 27	経営学部 経営学科	3	遠藤 希	女	○	
0844162	26 28	工学部 環境建設工学科	4	新藤 裕太	男	○	
0842193	27 29	工学部 電気情報工学科	4	高橋 和広	男	○	
0941230	28 30	工学部 機械知能工学科	3	三浦 健治	男	○	
0811329	29 31	文学部 英文学科	4	菅原 佳子	女	○	
0856206	30 32	教養学部 教養学科	4	内海 由貴	女	○	
0923117	31 33	経済学部 共生社会経済	3	小野 愉理	女	○	
0843202	32 34	工学部 電子工学科	4	山川 桂一	男		○
0843113	33 35	工学部 電子工学科	4	石塚 遼	男		○

	04	1232	34	36	工学部 機械知能工学科	2	三浦 慎平	男	O	
	104	1217	35	37	工学部 機械知能工学科	2	沼田 真幸	男	O	
	084	1102	36	38	工学部 機械知能工学科	4	秋葉 大河	男	O	O
	104	2140	37	39	工学部 電気情報工学科	2	郡山 祐輝	男	O	
	104	1104	38	40	工学部 機械知能工学科	2	阿部 一将	男	O	
	104	2180	39	42	工学部 電気情報工学科	2	関 心	男	O	
	074	1200	40	43	工学部 機械知能工学科	4	田中 誠太	男	O	
			41	44					O	
			42	45						
			43	46						
			44	47						
			45	48						
			46	49						
			47	50						
			48	51						
			49	52						
			50	53						
			51	54						
			52	55						
			53	56						
			54	57						
			55	58						
			56	59						
			57	60						
			58	60						
(0641185)				16	教養学部人間科学科 教員		神林 博史	男	O	
				41	工学部環境建設工学科 教員		中沢 正利	音	O	
				1	非常勤講師		勝井 億	男	O	
				44	工学部 機械工学科 卒業生		定司 智明	男	O	
					他大学		庄司 真衣	女	O	
					他大学		千葉 晴佳	女	O	

		おにぎり	飲み物	備考
	4月6日(水)	30個(鮭15・コンブ15)	30本(水・お茶)	幼ヤマ商事
示 電	4月7日(木)	20個		
停	4月8日(金)	10個 取消		
滞 に て に て 受 領	4月11日(月)	なし		
←	4月12日(火)	丁(4)		
	4月13日(水)	正(10)		
	4月14日(木)	一(2)		
	4月15日(金)			
	4月18日(月)			
	4月19日(火)			
	4月20日(水)			
	4月21日(木)			
	4月22日(金)			
	4月25日(月)			
	4月26日(火)			
	4月27日(水)			
	4月28日(木)			
	4月29日(金)			
	4月30日(土)			
	5月2日(月)			
	5月6日(金)			
	5月7日(土)			